指定管理者による公の施設の管理運営状況(令和5年度分)

施設名	群馬県精神障害者援護寮はばたき	所管課	健康福祉部福祉局障害政策課
指定管理者名	社会福祉法人 アルカディア	指定期間	5 年
利用料金制	□ 導入 ■ 一部導入 □ なし	旧处别间	R5.4.1 ~ R10.3.31

[※]利用料金制とは施設の利用に係る料金を指定管理者の収入として収受させる制度。「一部導入」は利用料金制を導入しているが指定管理料を支出している施設

1 施設の概要

施設所在地	群馬県伊勢崎市国定町2丁目2400−1
指定管理業務内容	・自立訓練(生活訓練)及び宿泊型自立訓練を実施する事業所の管理運営に関する業務 ・援護寮の利用料の収受に関する業務 ・援護寮の施設及び附属設備等の維持に関する業務 等

2 職員の状況(令和5年4月現在)※主に指定管理業務に従事する職員数

通常(フルタイム)の職員: 10人 短時間雇用の職員: 11人 合計: 21人

3 収支の状況(令和5年度決算額)

(円)

収	入	支	出
指定管理料	23,279,000	人件費	63,560,373
自立訓練費	41,648,106	委託料	2,029,708
利用者負担金	75,535	光熱水費	3,066,786
利用料収入	798,900	租税公課費	450
その他(実習謝礼金)	484,335	その他(消耗品、修繕費等)	4,073,194
収入合計	66,285,876	支出合計	72,730,511

[※]指定管理者の指定管理業務等及び自主事業に係る収支を記入(指定管理者団体全体の収支ではない。)

4 利用の状況

1 13713 47 17(7)			_		
	令和5年	度(実績)	(参考)令和	14年度(実績)	(参考)令和3年度(実績)
①年間利用者数(人)	宿泊延3987人	通所延0人	宿泊延2259人	通所延0人	宿泊延3036人、通所延53人
②使用料収入(円) (県納付額)		0		0	0
③利用料収入(円) (指定管理者収受額)		798,900		571,950	603,100

5 施設における実施事業の状況

事業・イベント名	開催日	参加者数	内容	参加者の感想等
花見	4月3日	利用者 6名 スタッフ 3名	 桐生が岡公園にて花見を行った 	いろんな動物が見られて楽し かった
社会資源見学ツアー	4月24日	利用者 3名 スタッフ 3名	社会資源の情報収集 グループホーム・B型見学	実際に見学ができ、質問もできいろ いろ聞けて良かった
バーベキュー	5月2日	利用者 10名 スタッフ 10名	感染症に気を付け基本的にはス タッフが準備・作業を行った	はばたきのみんなといい気分でお いしいものを食べられてよかった
施設見学	5月19日	利用者 8名 スタッフ 4名	ガトーフェスタハラダ 工場見学	選別・包装用のロボットが僕が子供の頃よりずっと早く働いていた。試食2枚もらいおいしかった
日帰り温泉	6月19日	利用者 7名 スタッフ 4名	七福の湯にて昼食を摂り入浴を 行った	露天風呂が気持ちよかった 心地良い一日になりました
暑気払い	7月21日	利用者 10名 スタッフ 9名 ボランティア 2名	そうめん・天ぷら 準備や調理・配膳はスタッフ、ボラン ティアで行った	天ぷらが大きくお腹いっぱいになった。ボランティアさんと一緒にできて よかった

		-		
外出レク	8月2日	利用者 5名 スタッフ 2名	まえばし道の駅へ2回に分けドライ	品ぞろえが多くビックリした。気分転換になり楽しかったです
γгши	8月4日	利用者 5名 スタッフ 3名	ブ・気分転換を行った	いろいろな商品があり買いすぎてし まった。ラーメンがおいしかったです
花火会(かき氷)	8月10日	利用者 8名 スタッフ 2名	かき氷を食べながら雑談。 手持ち花火を楽しんだ	かき氷がおいしかった。花火がキレイだった。線香花火はすぐに消えて しまい切なかった
バーベキュー	8月15日	利用者 9名 スタッフ 10名	感染症対策を行い、利用者も準備 などに参加して行った	火起こしに時間がかかり「まだかなあ」と思ながら動画を取った。お腹いっぱい食べられてよかった
共同自炊	9月15日	利用者 11名 スタッフ 10名	カレー・ハヤシライスを利用者も一 緒に作り食べた	千切りをそこそこ切れて楽しかった。いっぱいお手伝いしました。カレーが美味しかった
味覚狩り	11月10日	利用者 7名 スタッフ 8名	ららん藤岡・ミカン狩りを行う	みかんが甘くておいしかった。坂道やS字道を歩き疲れた
えびす講	11月20日	利用者 6名 スタッフ 4名	お祭りで気分転換を図る	久しぶりすぎて最後に行ったのが何 年前か覚えていない。楽しかった。 からあげがおいしかった
イルミネーション	1月12日	利用者 4名 スタッフ 3名	伊勢崎駅周辺・まちなかイルミネー ションを散策する	きれいでたのしかった。今年は暖か く冬らしい風情が少なかった
共同自炊 (クリスマス会)	12月15日	利用者 9名 スタッフ 10名 ボランティア 2名	ケーキやピザ、チキンを食べてビン ゴをし楽しんだ	珍しいメニューがたくさんあった。 ケーキがすごく大きかった ビンゴゲームが楽しかった
年越しそばの会	12月29日	利用者 9名 スタッフ 12名	利用者とスタッフで年末の年越しそ ばを食べ一年を振り返り慰労をする 会	美味しい蕎麦と天ぷらが食べられて よかった
初詣	1月4日	利用者 8名 スタッフ 5名	近くの稲荷神社へ新年の挨拶をし スマークで昼食を摂る	稲荷神社なので油揚げが売られて いた。良い年になる気がします
もちつき	11月11日	利用者 11名 スタッフ 14名 ボランティア 1名	季節感を楽しみ、利用者間の交流を図る	餅つきが楽しかった。きなこ餅がおいしかった。 つきたてのお餅がおいしかった
外出レク ぐんまSELP SHOP	1月26日	利用者 3名 スタッフ 3名	けやきウォーク前橋でのイベント会場で展示されている物を見て、昼食を取る	イベント会場で買物をしたり、パンフ レットを見たりし昼食を食べ楽しんだ
社会資源見学ツアー	2月13日	利用者 3名 スタッフ 2名	社会資源の情報収集 グループホーム・B型見学	グループホームはたくさんあるの で、自分にあった所を見つけたい
ピアとリカバリーを 考える	2月16日	利用者 1名 スタッフ 1名	地域で暮らす当事者の実際を知る シンポジウムへ参加	つっこんだ内容の話が聞けた
いせさき福祉ふれ あいマルシェ	2月16日	利用者 3名 スタッフ 2名	事業所の販売活動を促進する	売り場のスペースが狭かった。マル シェは面白かった
共同自炊	3月18日	利用者 11名 スタッフ 8名 ボランティア 2名	利用者も手伝い、カレーとクレープ を作成。気分転換を図る	スタッフ中心で作っていた。キッチン にもう少し人が入れれば利用者も 何かできた

6 利用者満足度調査等の結果及び対応状況

(実施期間)

令和5年9月20日~9月22日

(実施方法・回収率等)

実施方法:無記名 実施対象者:援護寮利用者(全員) 回収率:100%

(項目別回答集計)

- ①スタッフの対応:非常に満足(7) ほぼ満足(4) 普通(1) やや不満(0) 不満(0)
- ②訓練プログラム;非常に満足(3) ほぼ満足(6) 普通(1) やや不満(0) 不満(2)
- ③相談体制・対応: 非常に満足(3) ほぼ満足(7) 普通(1) やや不満(1) 不満(0)

(利用者からの意見等)

嫌なプログラムとして木工作業への不満が多々見られた。その理由としては、工賃の低さやつまらない、疲れるなどが上がっていた。あったらいいなと思うプログラムでは様々な意見が出ている。料理教室やマナーアップ講座など作業というより学ぶことへの興味や関心が多い。また退寮後のサポートを半年となっているが、1人立ちするまでに不安があるので延ばして欲しいとの意見があった

(調査結果分析)

スタッフの対応で非常に満足(7)に対して、相談体制・対応で非常に満足は(3)となっている。特定の職員に対する不満があった。日々の生活の中で日中活動(プログラム)の選択肢が少ないことが不満の原因と思わる。「あったらいいな」と思うプログラムには様々な意見が出ていた

(調査結果への対応状況)

「生活の場」としていろいろな人との共同生活をし自立に向けての訓練を行う。他者とのコミュニケーションやルールなど共同生活していく上で必要な事とは別に楽しみも必要。それぞれの特性や個性にあった個別のプログラムを検討し参加できるように努めていきたい

(その他苦情・要望等及びその対応状況)

特定の利用者や職員への対応の不満があった。その都度利用者や職員への説明や対応を行ってきた 他者と関わることや大人数でのプログラムに参加する事が苦手な人に対しては個別で対応を行った

7 管理運営状況の評価 (A:優良、B:良好、C:要努力、D:要改善)

評価項目	総合 評価	評価の考え方	評価できる事項及び 改善すべき課題
総合評価		られ、有効な自立支援を提供するよう努力	〈評価できる事項〉 利用者のセルフマネジメントに重点的に取り組み、職員の接遇もよく利用者もスタッフの対応に満足している 〈改善すべき課題〉 利用者数の確保について工夫が見られるが、目標達成していない。

(個別項目ごとの評価)

評価項目	評価
平等利用の確保	А
サービスの提供内容	А
管理費用の執行状況	Α
管理運営体制	Α
法令遵守等	А
労働条件評価の実施	無

評価項目	評価
利用者対応	А
地域貢献	А
環境問題への取組	В
防災対策及び緊急時の対応	А
個人情報保護及び情報公開	А

(参考) 指定管理者の自己評価及び評価委員会の年度評価結果

	総合 評価	評価の考え方
指定管理者の 自己評価		障害特性を理解する為にスタッフ研修を行い、利用者個々に合わせた支援を行ってきた。また、利用促進チームの活動で昨年度より利用者確保する事ができた
評価委員会の 年度評価		おおむね事業計画、仕様書等どおりの成果、実績があり、かつ施設の設 置目的及び指定管理業務の目標達成に向けて非常に努力をしている